

様式第14号（第33条関係）

地域貢献活動計画書

平成31年 4月 1日

宮城県知事 殿

住 所 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-5-1
提出者
氏 名 イオンリテール株式会社
代表取締役社長 井出 武美

下記のとおり地域貢献活動計画を作成したので、宮城県特定大規模集客施設の立地の誘導等によるコンパクトで活力あるまちづくりの推進に関する条例第18条第1項（ただし書）の規定により、提出します。

記

1 特定大規模集客施設の名称及び所在地

2 地域貢献活動を実施する期間（3事業年度）

第1事業年度	平成31年4月1日 ～ 平成32年3月31日
第2事業年度	平成32年4月1日 ～ 平成33年3月31日
第3事業年度	平成33年4月1日 ～ 平成34年3月31日

3 地域貢献活動の内容

項 目	細 目	取 組 内 容	実施時期	目 標
1、まちづくり の取組みへの協 力	・地域イベント への参加協力	・気仙沼市安波山植樹への参加	5月	10人参加
		・森は海の恋人植樹への協力及び寄付	6月	30人参加
		・気仙沼みなとまつり参加	8月	50人参加
		・青年会議所イベント場所の提供	10月	年1回
		・小・中学校の取組み展示	11月	年1回
		・高校生の活動展示・発表の場提供	11月	年1回

	・景観形成、町並み作り	店舗周辺への植樹活動「イオンふるさとの森づくり」の実施 ・気仙沼市三峰公園植樹活動の実施 ・気仙沼市階上海への森の植樹祭への参加 ・県土木事務所主催スマイルサポーター登録 ・「花の道45」取組みへ参加 ・「復興計画」パネル展示	通年 6月 10月 年1回 年2回 常設	メンテナンスの実施 100人参加 30人参加 通年 通年 継続
2、地域経済活性化の推進	・地産地消への協力	・産直コーナーの展開 ・観光振興への協力 ・「気仙沼朝市」へ駐車場の提供	通年 通年 毎週1回	通年 通年 通年
3、子供、若者高齢者等も含めた生活者への配慮	・ユニバーサルデザイン普及への協力	・優先駐車スペースの確保 ・車いすの配備 ・多目的トイレの配置 ・赤ちゃんルームの設備	常設 常設 常設 常設	継続 継続 継続 継続
	・人に優しいまちづくりへの協力	・社会福祉協議会への協力 ・献血会場の提供 ・赤い羽根共同募金 ・小中学生職場体験の受け入れ ・黄色いレシートキャンペーンによる地元団体への寄付実施 ・各種街頭キャンペーンへ入口場所の提供（保健所、市立病院、児童養護施設等） ・気仙沼支援学校評議委員 ・「まちの保健室」実施 (市立病院・看護協会) ・気仙沼支援学校製品販売へ場所の提供	通年 毎月1回 通年 随時 毎月1回 随時 年2回 毎月15日 1月	継続 継続 募金箱設置 延べ20校 年1回の寄付 年10回 通年 通年 年1回
4、防犯、防災への協力	・防犯活動への協力	・安全カメラの設置 ・警備員の巡回 ・警察署の各種キャンペーンへ場所の提供 ・消防署の各種キャンペーンへ場所の提供 ・市の合同津波避難訓練への参加	毎日 通年 随時 随時 11月	継続 継続 年10回 年6回 年1回
	・災害時応援協定の締結	・災害時における生活物資の供給協力に関する協定を気仙沼市と締結	常時	継続

5、環境対策の推進	・ 3 R の推進	・ トレー、アルミ缶、紙パック、ペットボトルキャップ及びキャップ、古紙の回収BOXの設置	通年	トレー: 計 1,000 kg アルミ缶: 計 3,000 kg PET: 計 6,000 kg 紙パック: 計 3,000kg プラ容器: 計 700kg キャップ: 計 340kg 古紙: 計 180,000kg
6、交通対策の実施	・ 環境美化対策の実施	・ 店舗周辺の定期的な清掃美化活動	通年	毎月 11 日実施
	・ 交通安全対策の実施	・ 交通整理員の配置 ・ 市の催し物での駐車場の提供	随時 随時	実施 通年

4 担当者連絡先

担 当 者 連 絡 先	所 属	イオン気仙沼店 SC 課長
	担当者名	小玉 知子
	電話番号	0226-22-8511